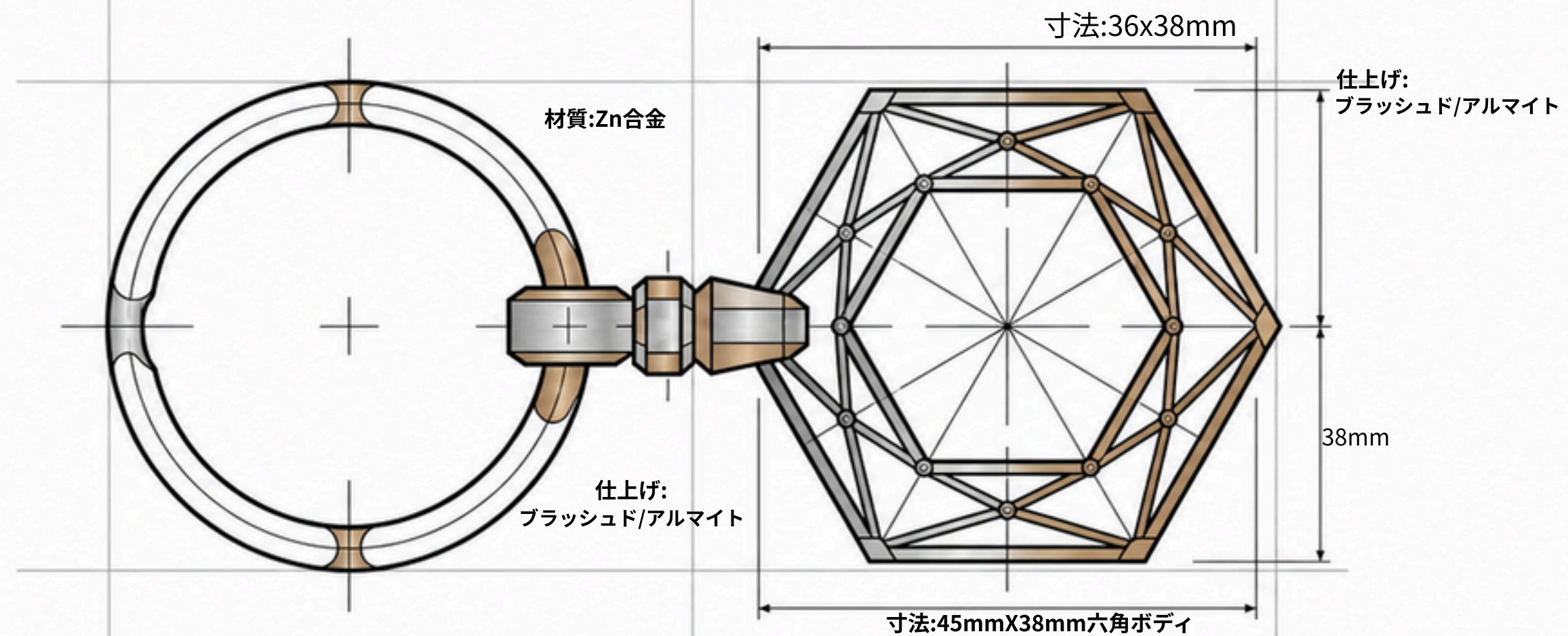


メタルキーリング

美的ビジョンを完璧な製造仕様へ変換する 技術調達プレイブック。

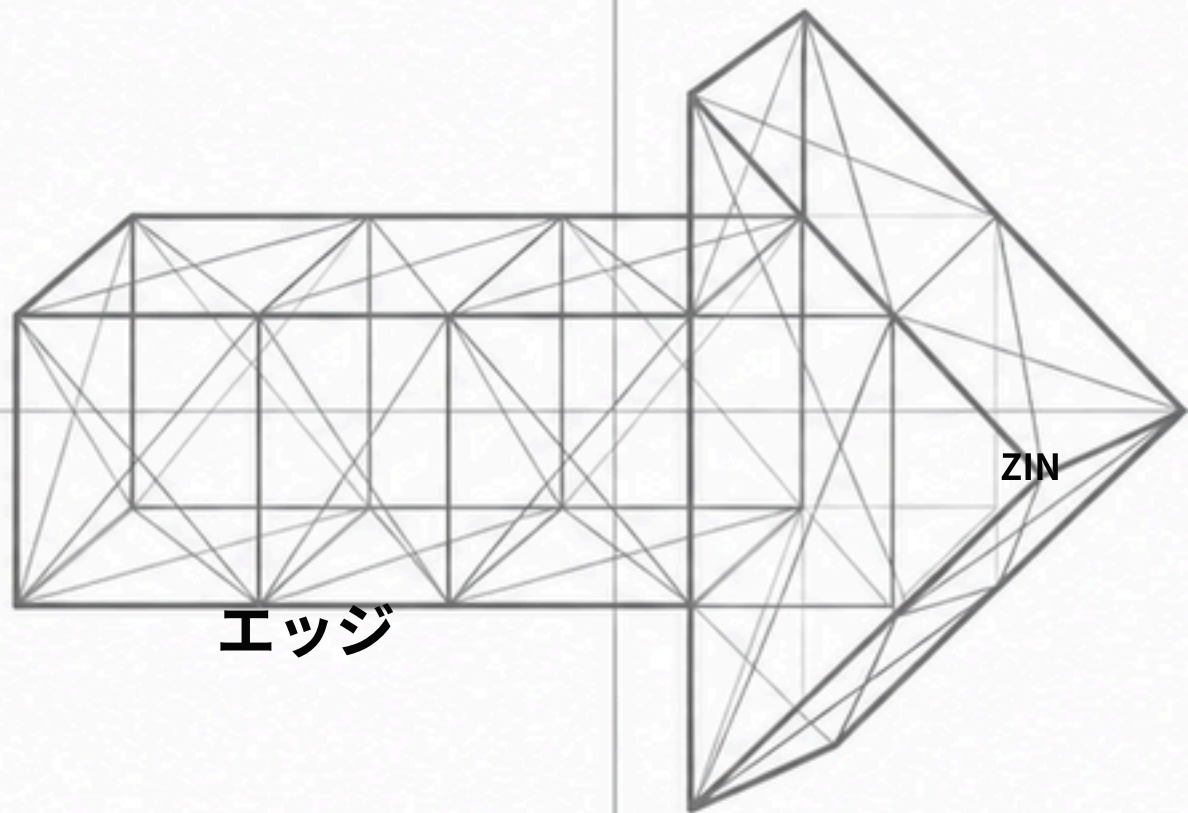


美的ビジョンを 精密な製造パラメータへ翻訳する。

カスタム金属キーリングは、定義された物理アセンブリです。成形された 金属装飾ボディを可動ハードウェアに接続します。最終 形状は、鋳造、スタンピング、エッチング、切断、色入れ、めっき、研磨の正確な仕様に依存します。



クリエイティブコンセプト



工場パラメータ			
●	材質		
●	仕上げ		
●			
●	コネクター		

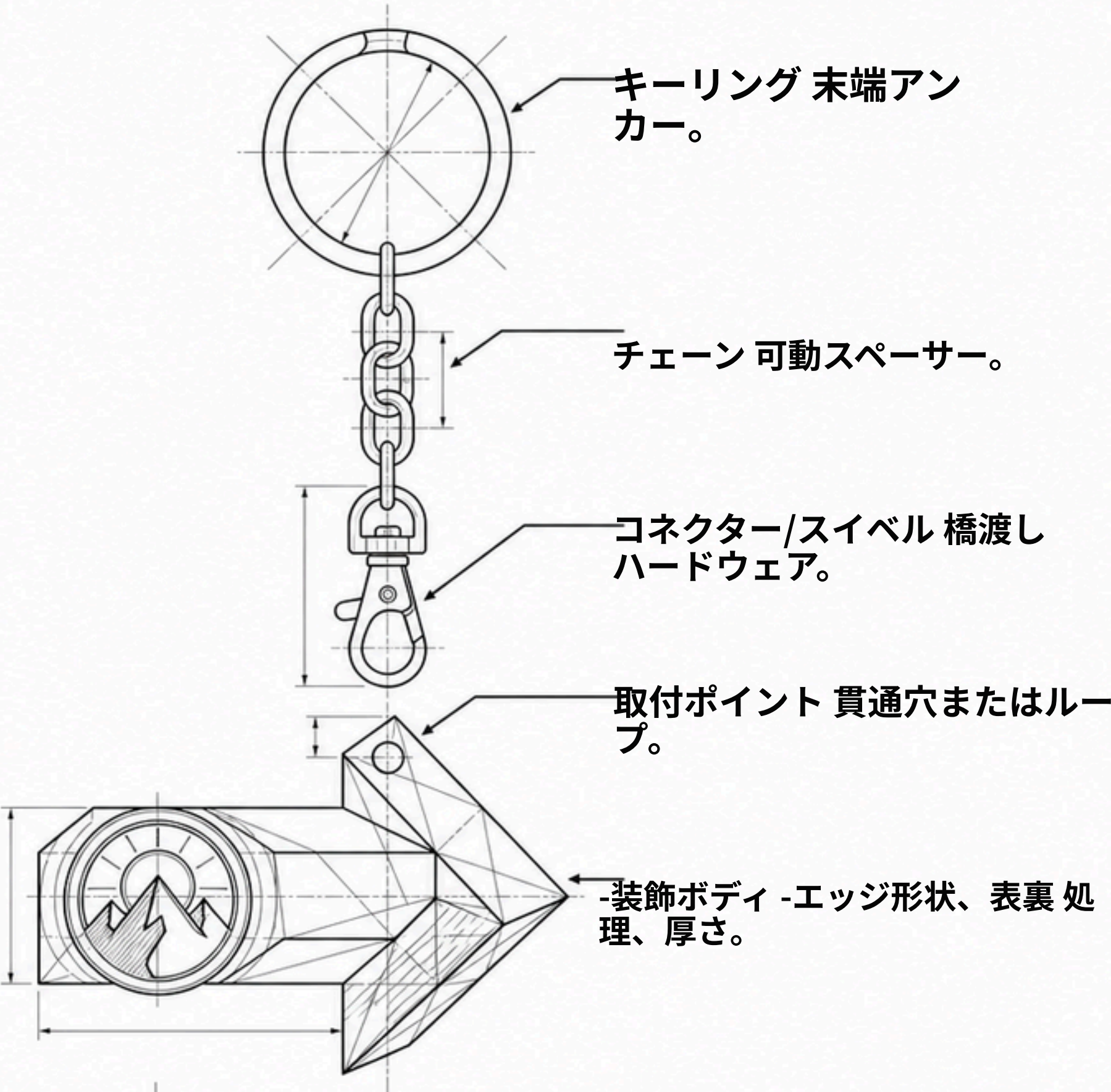
正しい製品カテゴリを 確立する。

Cu K カスタム金属 キーリング	プラスチック キーリング	エナメルピン & メダル	ボトル オープナー	電子 フォブ
焦点: 装 飾 装飾アセ ンブリ、 可 動ハー ドウェア、 めっき仕上げ。	差別化要因: 重量、エ ッジ形成 拳 動、色の 適用を 変え る。	差別化要因: ピンは背面の 衣類 用アタ ッチメン ト、メダルはリボ ン吊り下げ を使 用。	差別化要因: 機能的な 荷重支 持 ジオメ トリと 破壊試験 が必 要。	差別化要因: 技術部品と データ 制御 エンクロー ジャを 必要とす る。

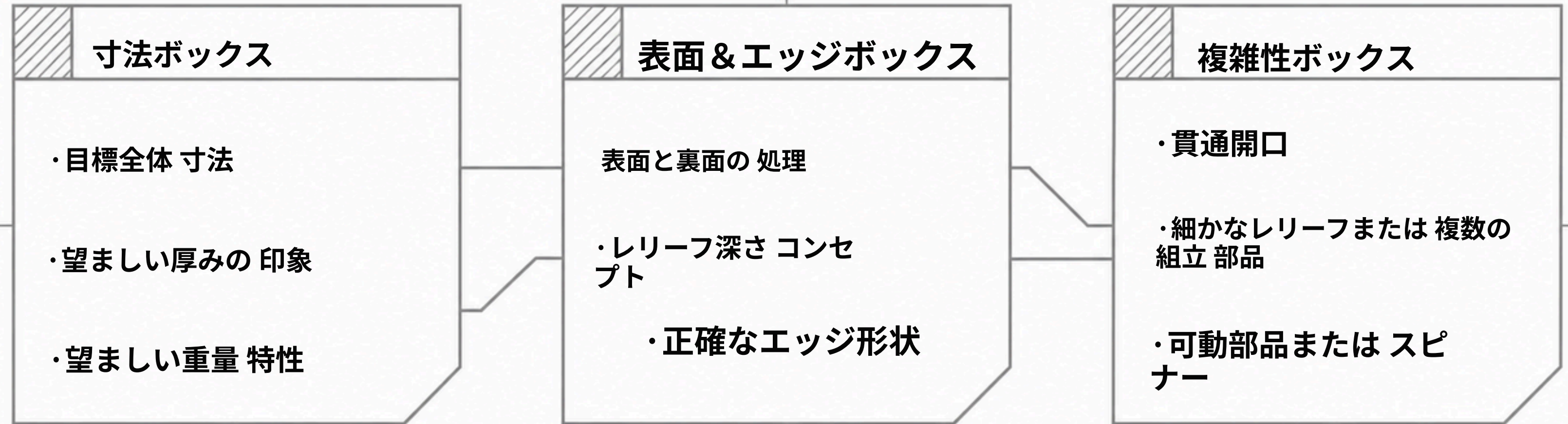
鍵を保持する以外の機能を持つ場合、その機能ジオメトリを 明示的に仕様化し検証する必要がある。

完全な可動 アセンブリの 構造解剖。

キーリングは接続された システムです。金型、耐久性、視覚的バランスは、装飾ボディがハードウェアとどう接続するかによって大きく左右されます。



物理形状、レリーフ、機械的複雑性を決定する。



ここではサプライヤーとの相談が必要です。可動部品や複雑な

貫通加工は金型コストと長期的な構造耐久性を根本的に変える。

色の統合と表面摩耗 挙動をナビゲートする。



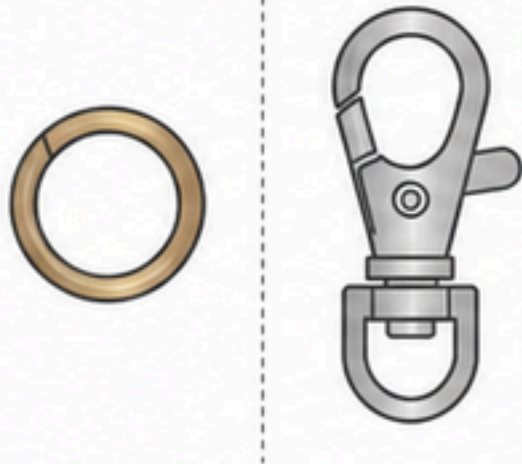
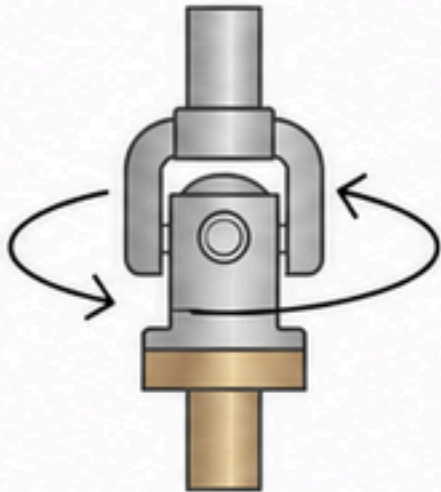
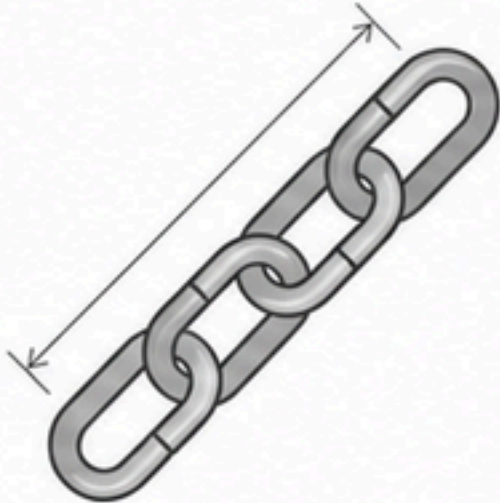
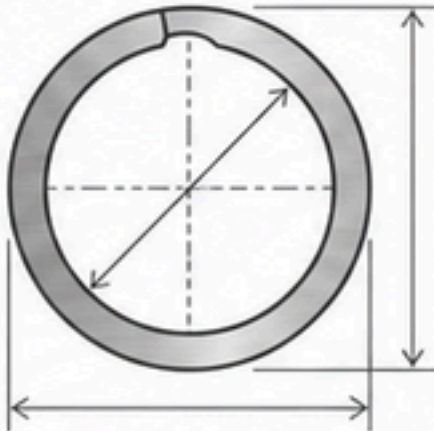
色は物理的な物質です。要件を明確に区別してください。各方式が異なる製造工程を決定し、エッジ定義と長期摩耗挙動を変化させます。

光沢、サテン、ブラッシュド、アンティーク、ダーク、ツートーンなど具体的な仕上げを依頼する。

凹部 フィル	エナメル風 効果	印刷 グラフィック	貼付 ラベル
中程度のエッジ定義、保護のため塗料を金属表面下に配置。	高い視覚的深み、明確な金属保持壁とプレミアム感が必要。	グラデーションや複雑なアートに高忠実度、固有の耐摩耗性は低い。	高速生産、明確なエッジ落ち、剥離防止に表面凹部が必要。

可動ハードウェアと 吊り下げ方向を指定する。

コネクターと装飾ボディ間の 正確な取付方法を確認する。 リング径とチェーン長は確認済み要件として提示し、重量制限についてはサプライヤー検証を受ける。



リング径のバリエーション

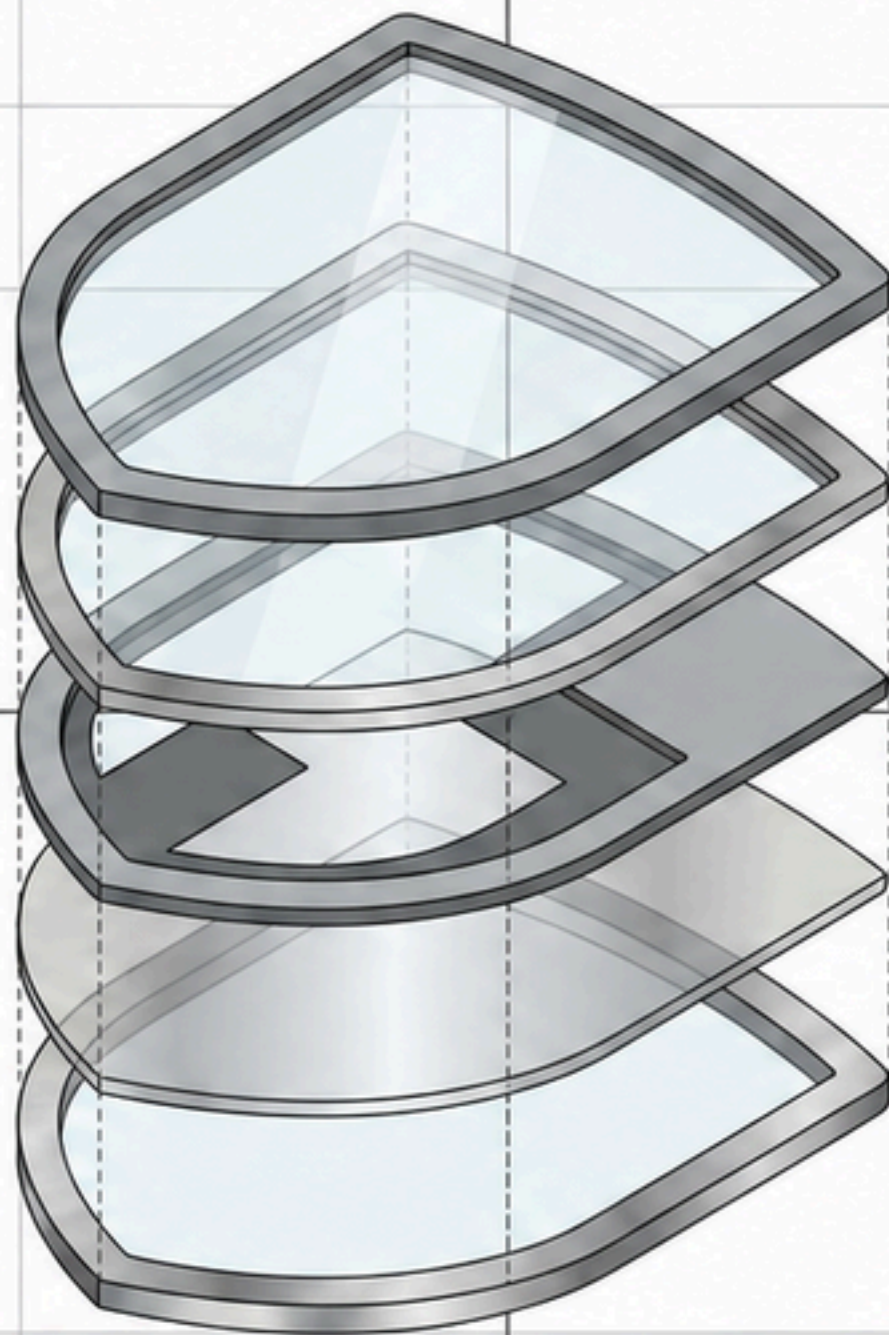
チェーン長 コンセプト

スイベル方向 & 回転

コネクタースタイル

吊り下げ 方向

工場翻訳のために ベクターアートを構 造化する



レイヤー1:
外形 & カットアウト

レイヤー2:レリーフレベル
(凸 vs. 凹 vs. フラッシュ)

レイヤー3:凹部カラー
& 印刷ディテール

レイヤー4:表面テクスチャ
(研磨 vs. テクスチャ)

レイヤー5:背面マーキング
& 取付ポイント

表裏両面を含め、物理属性ごとに分離したベクターアートを提供する。普遍的な最小線間隔を想定せず、確実に再現できない詳細をサプライヤーの専門知識で指摘してもらう。

デジタルレンダーと 物理挙動の重要な隔たり。



デジタルベクター レイアウトと色の 参照に有用。

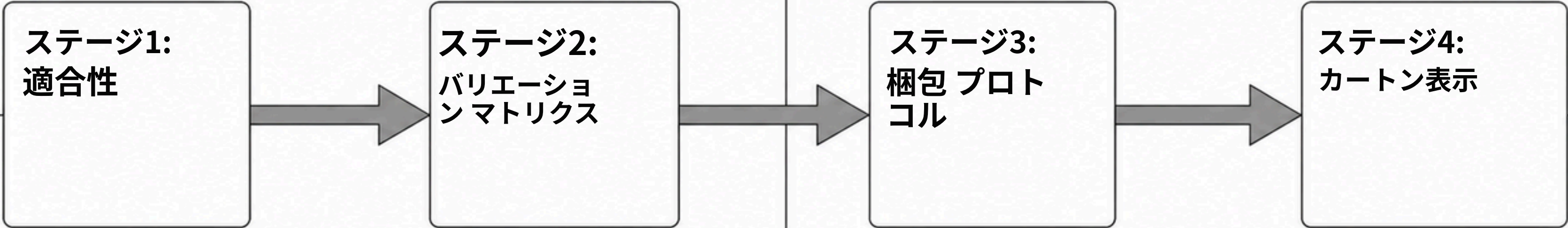


物理的現実 重量、エッジ感、めっき外観、動きを支配する。

金属仕上げと周囲の反射は色の知覚を根本的に変える。デジタルレンダーでは 取付強度、触覚的重量、正確なめっき外観を確定できない。重要案件では物理的な試作サンプルが必須。

適合性、製造バリエーション、梱包物流を検証する。

表面に敏感な仕上げには物理的な分離が必要です。輸送中に金属部品が擦れると高級めっきが損傷します。地域別またはシリアル別バリエーションを選ぶ際は金型シナリオを項目別に記載する。



ベース金属、めっき組成、規制物質、ニッケル溶出、子ども使用荷重試験。

デザイン、仕上げ、カラーバリエーション、背面マーキング、シリアル番号で分割。

バルク vs. 個別袋 vs. プレゼンテーションボックス。

内装入数、仕向地分割、バーコード。

統合されたRFQ 実行フレームワーク。

形状 & 仕上げ

- ・最終用途、数量、対象者を明示。
- ・レイヤー分けしたベクター アートを提供。
- ・レリーフ、テクスチャ、エッジを説明。
- ・仕上げ、色、参照を特定。
- ・リング、チェーン、方向を指定。

アセンブリ & 適合性

- ・ベース金属とめっき詳細を依頼。
- ・規制物質、荷重、皮膚接触要件を列挙。
- ・図面と試作サンプルを依頼。

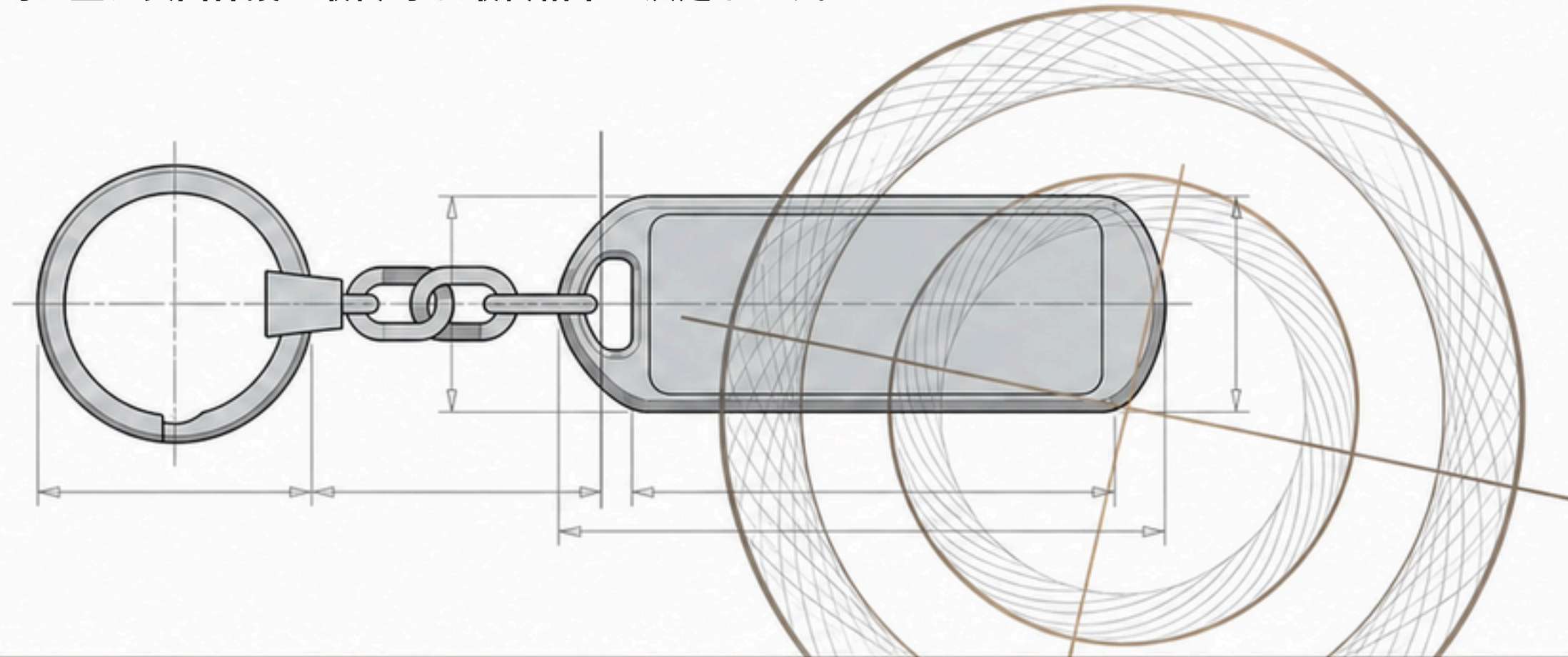
物流 & 条件

- ・保護用および 小売梱包を定義。
- ・内装入数とラベルを 依頼。
- ・金型、サンプリング、運賃、スケジュール条件を 項目別に依頼。

最終確約には物理的な組立検証が必要です。

カスタム金属キーリングは、ロゴレンダーだけでなく完全なアセンブリとして承認する必要があります。
構造、仕上げ、可動コネクター

ジオメトリ、触覚的重量、表面保護が最終的な 最終結果を決定します。



コンテンツ制限：確認済みの合金、めっき、または生産能力を決して主張しない
サプライヤーの直接確認なしに。材料試験なしで正確な最小値、荷重定格、寿命を約束しない。